

バージョンアップする 後席用モニターと組み合わせる

本機のソフトウェアをバージョンアップできます。

準備

- 下記サイトからダウンロードした更新プログラムが保存されたSDメモリーカードを本機に挿入してください。(P.108)
<http://panasonic.jp/navi/>

1 情報・設定メニュー (P.25) から システム設定を選ぶ

2 システム設定画面から その他設定を選ぶ

3 バージョンアップを選ぶ

4 アプリケーションを選ぶ

5 はいを選ぶ

- バージョンアップを開始します。

6 バージョンアップが完了したら、 車のエンジンを止め (ACC OFF)、 約 10 秒間放置してから、再度 車のエンジンをかける (ACC ON) ● 本機が再起動します。

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

本機の映像 (TV、DVD、VTR、SD(動画)、USB(動画)) を、後席用モニターに表示できます。

- 別売の車両AVインターフェースコード (CA-LAV200D) の接続が必要です。(取付説明書)

準備

- 後席用モニターを、本機が接続されている入力モード (「ビデオ」など) に切り換えてください。

オーディオを切り換える (P.80)

- 本機および後席用モニターに、選んだオーディオが表示されます。
- [MAP] を押すと、後席用モニターに映像を出力したまま、本機のディスプレイを現在地画面に切り換えることができます。
- 後席用モニターには、走行中でも映像が出力されます。

カメラ付きリアモニターと接続して使う

カメラ付きリアモニター (CA-RMC900D: 生産完了品) の映像を、本機に割り込み表示させることができます。

- 別売の車両AVインターフェースコード (CA-LAV200D) の接続が必要です。(取付説明書)

カメラ付きリアモニターの設定をする

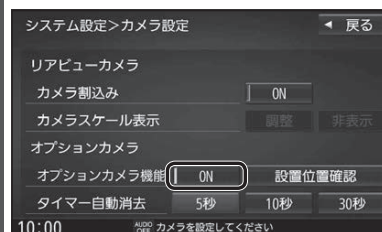
カメラ付きリアモニターをご利用になる前に、下記設定を行ってください。

1 情報・設定メニュー (P.25) から システム設定を選ぶ

2 システム設定画面から その他設定を選ぶ

3 カメラ設定を選ぶ

4 オプションカメラ機能 ON を選ぶ



- オプションカメラがONになります。
[お買い上げ時の設定: OFF]
- 再度選ぶと、OFFになります。

5 タイマー自動消去の時間を設定する

- カメラの映像に切り換えてから、もとの画面に戻るまでの時間 (本機に映像が表示される時間) を設定します。
設定範囲: 5秒 10秒 30秒
[お買い上げ時の設定: 5秒]

6 設置位置確認を選ぶ

- カメラの映像が本機に表示されます。映像を見ながら、オプションカメラの設置位置の調整や画質の調整 (P.120) を行ってください。

カメラ付きリアモニターの映像を見る

準備

- 「ダイレクトボタン」を「オプションカメラ」に設定してください。(P.153)

現在地画面で [ダイレクトボタン] をタッチする



オプションカメラの映像が、本機に表示されます。



- タイマー自動消去 (左記) で設定された時間カメラの映像を表示して、現在地画面に戻ります。

お知らせ

- ランチャーメニューからオプションカメラの映像を表示することもできます。(P.40)

■ 終了するには

映像表示中に、[MAP] を押す
または画面にタッチする